

2019年11月7日

「九州オープンイノベーション1号投資事業有限責任組合」の出資受入について

株式会社福岡フィナンシャルグループ（取締役会長兼社長 柴戸 隆成、以下「FFG」）の子会社である株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ（代表取締役社長 福田 知、以下「FVP」）と福岡を拠点に置くスタートアップアクセラレーターである一般社団法人StartupGoGoが設立したGxPartners有限責任事業組合（代表組合員 岸原 稔泰、以下「GxP」）が共同で2019年4月に設立した「九州オープンイノベーション1号投資事業有限責任組合」（以下「QOF」）は、新たに九州の地場企業他7社からの出資を受け入れたことをご知らせします。

記

■ 出資受入について

FVPとGxPは、2019年4月にQOFを設立し、ベンチャー投資活動を行っておりますが、今回新たに九州の地場企業他7社から出資を受け入れました。これにより、ファンド総額は10億円程度となり、シード・アーリーステージへの投資活動を九州を中心に更に積極的に行って参ります。

<本ファンド概要>

項目	内容
ファンド名	九州オープンイノベーション1号投資事業有限責任組合
ファンド規模	10億円程度 * 現在も20億円を目途に現在も募集中
無限責任組合員	FFGベンチャービジネスパートナーズ、GxPartners有限責任事業組合
有限責任組合員	< l s t > 株式会社福岡銀行、西日本鉄道株式会社、株式会社Qtinet、株式会社新出光 < 2 n d > 株式会社九電工、株式会社西日本新聞社、株式会社ワールドホールディングス、凸版印刷株式会社、三井松島ホールディングス株式会社、SGインキュベート第1号投資事業有限責任組合（西部ガスグループ）、株式会社西日本シティ銀行

■ 投資活動の状況（一部）

投資先名	概要
anect株式会社	アプリプラットフォーム「Appabrik」を運営
株式会社Hab&Co.	誰でも簡単に採用サイトが作れるサービス「SHIRAHARA」を運営
株式会社プリンシプル	賃貸住宅の入居率を向上させる「スマートルームセキュリティ」を運営
株式会社SETE MARES	継続利用を促進するクラウドプラットフォーム「KINCHAKU」を運営

■ アクセラレーションプログラム「UpDraft」の実施について

FVPはGxPと共同で、スタートアップの成長支援を目的にアクセラレーションプログラム「UpDraft」を2019年7月より10月まで8回に亘り実施。このプログラムは著名メンター陣等によるメンタリング他、様々なプログラムを通じてスタートアップの成長支援を行いました。

以 上

《 本件に関するお問合せ先 》
 (株)FFGベンチャービジネスパートナーズ 担当：大城
 TEL 092 - 723 - 2139